

公共事業等事前評価結果整理表

主要目標番号	Ⅱ、Ⅱ-2.(2)
対象事業	治山事業、砂防事業
主要目標	土石流被害の防止

優先順位付けの考え方	対象地区・箇所名	個別事業の妥当性評価						事業間優先度の評価				事業間ランク	総合意見	評価結果	
		公共関与、事業執行主体の妥当性	経済効率性	事業実施、規模の妥当性	整備手法の有効性	環境負荷への配慮	事業計画の熟度	貢献度ランクの評価		副次効果ランクの評価					
								貢献度ランク	過去の災害実績、緊急度、災害発生危険度の点	被害軽減額 百万円	副次効果ランク				評点
過去の災害実績・緊急度、災害発生危険度が高く、被害軽減額が大きい地区を優先する。	南アルプス市「上市之瀬」	○	○	○	○	○	○	a	10	342	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	北杜市須玉町「田沢川」	○	○	○	○	○	○	a	10	352	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	甲州市塩山「芦倉沢上」	○	○	○	○	○	○	a	14	388	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	甲州市勝沼町「深沢」	○	○	○	○	○	○	a	11	637	1	2	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	笛吹市芦川町「上ノ原」	○	○	○	○	○	○	a	11	361	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	南巨摩郡皷沢町「柳川」	○	○	○	○	○	○	a	17	392	2	0	I	優先度ランクがIであり、優先度が高い	実施
	南巨摩郡皷沢町「奥ノ平」	○	○	○	○	○	○	a	16	388	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	南巨摩郡身延町「大崩」	○	○	○	○	○	○	a	17	401	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	南巨摩郡身延町「小沢川」	○	○	○	○	○	○	a	11	506	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	南巨摩郡身延町「梨子沢」	○	○	○	○	○	○	a	10	349	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	南巨摩郡身延町「南谷」	○	○	○	○	○	○	a	10	390	2	0	I	優先度ランクがIであり、優先度が高い	実施
	都留市「こし沢」	○	○	○	○	○	○	a	10	504	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	大月市脈岡町「小和田」	○	○	○	○	○	○	a	10	362	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
	南都留郡西桂町「一石川」	○	○	○	○	○	○	a	10	784	2	0	I	優先度ランクがIであり、優先度が高い	実施
	北都留郡小菅村「川久保向」	○	○	○	○	○	○	a	11	408	1	1	S I	優先度ランクがS Iであり、優先度が高い	実施
								基準値	10	340	基準値	0.9			

副次効果評点シート

主要目標番号		II, II-2, (2)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所 所で想定される副次効果	評価の説明	評価結果
主要目標		土石流被害の防止					
評価対象地区・箇所名		南巨摩郡身延町「小沢川」					
主要目標項目	I ・県民生活の豊かさ と経済の発展を支える 基盤充実	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
			(3) 市街地内の交通の円滑化				
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上				
		I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上				
			(2) 憩い空間の創出				
			(3) 生活排水処理機能の向上				
			(4) 良好な市街地空間の確保				
			(5) 適正な居住空間の確保				
		I-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上				
			(2) 農業生産力の向上				
			(3) 農業用排水能力の向上				
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)						
	(5) 森林整備の効率化						
	II ・暮らしと経済活動の 安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保				
(2) 災害に強い道路の確保							
II-2. 洪水・土砂被害の防止		(1) 洪水被害の防止					
		(2) 土石流被害の防止					
		(3) 崖崩れ被害の防止					
		(4) 地滑り被害の防止					
II-3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減						
副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化					
		アクセス機能の維持					
		主要渋滞ポイントの解消					
	生活環境	水質の浄化					
		大気汚染の軽減					
		騒音・振動の軽減					
		良好な景観の創出					
		バリアフリー化の促進					
		ライフラインの強化					
		身近な緑地・交流の場の提供	●				
		飲雑用水の安定供給	●				
		糞尿の処理					
		地域の文化・学習等活動の支援					
	各種情報の円滑な提供						
	自然環境	水源涵養機能の向上					
		生態系空間の再生					
	事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保					
		緊急時の避難・救助機能の確保					
		被災時の被害波及の防止	●	○	国道の保全	1	
		既存施設の崩壊危険性の排除					
	生産性	走行安全性の確保					
		林業生産力の向上					
		遊休農地の解消					
		新たな公共用地の創出					
その他	農地の保全						
	農林産物の販売促進						
	自然エネルギーの活用						
	リサイクルの推進						
	文化・歴史的資源等の保存・復元						
	他事業との一体施工	●					
	重要プロジェクトとしての位置づけ	●					
副次効果 評点合計							1

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。

注2)副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合には1点とする。